

あおもり

2019

8

August

No.176



表紙:制作テーマ
 人材・仕事・流通・青森

作:安齊 将 (あんざい まさる)
 イラストレーター/アーティスト
 十和田市在住。雑誌、書籍、広告、テレビCMなどでイラストレーターとして活躍する傍ら、空き店舗を利用した「まちなかアートスペース」や、伝統とアートを融合させた「ウマジンプロジェクト」などを展開。

CONTENTS/目次

[特集]
 若者から
 「選ばれる青森」へ ▶P2

[連載]
 地域から魅力発信!
 「ハッピー♡リレー」〈下北地域〉/
 地域の旬食材レシピ ▶P6

青森の未来に全力!県職員最前線レポート
 「相談してね!テルミちゃん」で若者たちを守りたい!/
 加工食品の新たな原料原産地表示制度が
 始まっています/
 みちのく潮風トレイルが全線開通しました/
 逃げ遅れゼロへ!警戒レベル4で全員避難!! ▶P7

申吾のほっとコラム/
 あおもりインフォメーション ▶P8

「他人と比べると。比べると過去の自分と比べると。」
 県が主催している「あおもり立志挑戦塾」の名譽塾長、
 野田一夫先生の言葉です。
 これは、地域にも同じことが言えます。確かに青森
 県は、よその県に比べて平均寿命が短い、人口減少が
 進んでいるなど、多くの課題があります。
 しかし、よそに比べて劣っていることを嘆いていても
 問題は解決しないのではないのでしょうか。むしろ、そ
 うした情報ばかりかき集めて、私たち大人が繰り返し返
 し発信し続けることにより、子ども・若者に与える影
 響は計り知れません。
 若者の県外流出は、本県にとって大きな課題です。
 これを食い止めるには、魅力的な働く場所をつくるの
 はもちろんのこと、青森で暮らすことの良さをしっか
 り伝えていくことが大切です。保護者の方々や学校の
 先生、そして子ども・若者を取り巻く大人の皆さん、
 よそと比べるとではなく、より暮らしやすい青森県を
 つくり、次の世代につないでいきましょう。
 そして、ふるさとへの自信と誇りを胸に、若者に、
 青森で暮らすこと、働くことの魅力を伝え、若者から
 「選ばれる青森」をめざしましょう。

若者から
 「選ばれる青森」へ



青森県基本計画
 「選ばれる青森」
 への挑戦
 支え合い、共に生きる

ほぼ8割の学生がインターンシップに参加!

・応募や申込みをした **88.7%** ・実際に参加 **79.9%**
(資料: 2020年卒 マイナビ大学生 広報活動開始前の活動調査)

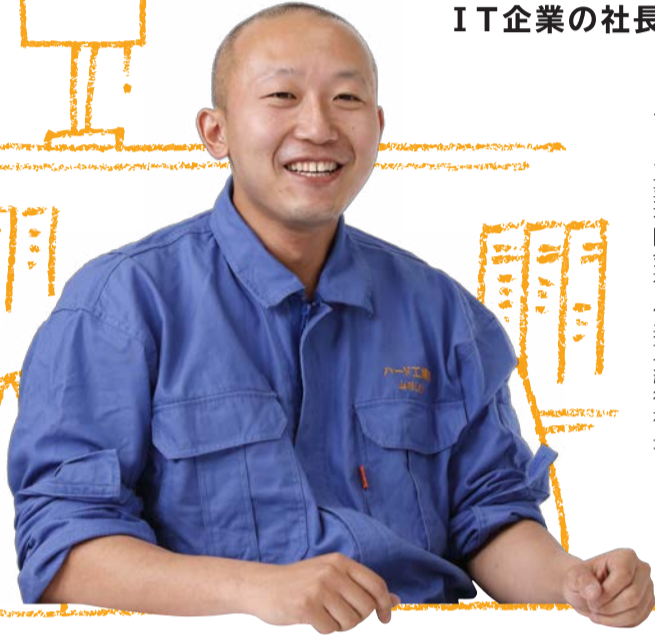
人気のインターンシップの内容 (複数回答)

・現場社員に混じっての業務体験「同行体験型」 **64.2%** ・現場見学する「職場見学会」 **61.7%**
(資料: 2020年卒 マイナビ大学生 インターンシップ前の意識調査)

特集 若者から「選ばれる青森」へ

優秀な“人財”をしつかり確保できている?!

人財を確保するために企業は何をすべき?
 IT企業の社長とものづくり企業の若手社長がアツク語る!



山形虎雄(やまがたとらお)さん/八戸市出身、八戸工業大学卒。首都圏の企業に3年間勤務した後リターン。父が創業した会社に入社し32歳で社長に就任。工場で使われる機械の修理、設計、製作を行なう。

山形虎雄
ハード工業株式会社 代表取締役社長

三浦克之
株式会社サン・コンピュータ 代表取締役社長



三浦克之(みうらかつゆき)さん/八戸市出身、一橋大学卒。大手ゼネコン勤務を経て八戸に戻り、1988年同社を設立。システム開発を中心に各種ソフトウェアやスマートフォンアプリの設計・開発などを手がける。

「待ち」から「攻め」の採用へ。

コンスタントな採用と
 離職率の低さの秘訣は
 「人づくり」

— 最近の雇用状況は? —

山形虎雄 我が社の雇用状況は、ここ2、3年は、毎年4、5名ずつ採用。ほとんどが中途採用です。

三浦克之 うちの、2017年は中途採用8名、2018年は新採用の大卒2名、中途12名、2019年は新採用の大卒1名、高卒2名、フィリピンの大学卒業生3名、それと中途10名ですね。1990年からほぼ毎年採用しており、社員数は約100名になりました。

山形 すごくですね! 中途採用は経験者限定ですか?

三浦 いえ、未経験者も採用しています。IT業界は長い間、新卒か3年以上の経験者の募集が常識でした。でも、今の時代、それだと人財が確保できない。そこで、自社で入社後の研修制度を設けて人を育てています。

山形 人づくりは大切ですよね。うちの社員の平均年齢が36歳と若く、各課の課長に権限を持たせて教育に力を入れています。おかげさまで、離職率が高いとされる業界にも関わらず、うちではこの2、3年、辞める社員がいらないですよ。

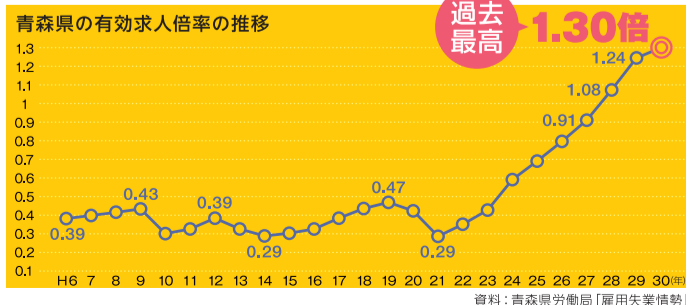
企業選択の決め手!
 インターンシップと
 企業説明会

— 採用活動に関する創意工夫点は? —

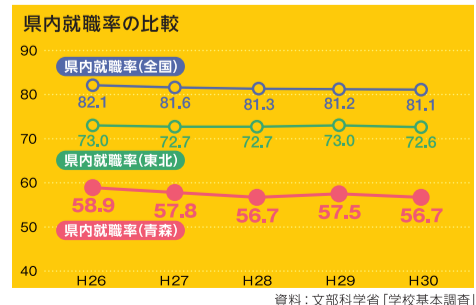
山形 うちの技術力や社内の雰囲気を知ってもらいたいので、毎年インターンシップを実施し、母校の八戸工業高校の生徒を受け入れています。

三浦 業務内容を実際に見せることは大事ですよ。我が社は、「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に参加した大学生を対象に企業説明会を行なっています。また、県内企業約400社で組織する「青森県中小企業家同友会」に加入し、県内の企業を紹介する情報誌を発行し、県内の高校と大学に配布。学生がより見やすいようにHPも用意しています。

有効求人倍率は年々上昇!

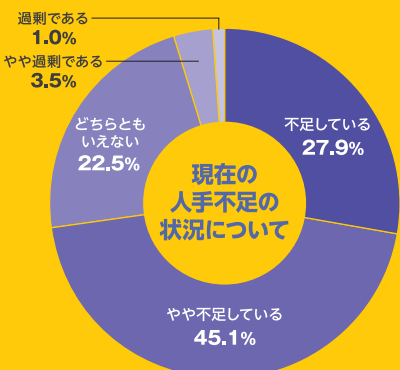


全国の高校生は地元就職がスタンダード



人手不足は全体の73.0%

「不足している」「やや不足している」と回答した割合は全体の73.0%となり、多くの企業で人手不足を感じています。業種別では、建設業82.1%、宿泊・飲食業78.3%、医療・福祉79.2%の割合が特に高くなっています。



資料：青森県「県内企業・団体等意識調査」

企業PRイベントを実施しています

高校生の県内就職促進とものづくり産業の人財確保のため、県では、県立工業高校を主な対象として、県内企業が学校に出向いて自社の魅力や製品などのPRを行う説明会を開催しています。

昨年度のイベントに参加した生徒のアンケートからは、「県内にもとても魅力がある企業がたくさんあることがわかった」「県外一択だったが県内も考えてみようと思った」など、企業のPRを聞くことで、県内企業や地元就職に対する興味・関心が高まった様子がうかがえました。



県内にも面白い企業がある！ 学生に情報を届けるためには？

社員の「働きがい」と
福利厚生は大きなポイント

「社員の働き方で心がけている」とは？

三浦 入社を決める判断基準として「働きがい」は大きな要素です。うちは、男性も育休を取得したり、各種手当での充実など社員の声を積極的に採用しており、青森県における「働きがいのある会社」に選ばれました。

山形 そうそう。社員には、仕事もプライベートも充実した生活を送ってほしいので、我が社の今年の目標は、社員全員が有給休暇50%を取得することです。

三浦 それはすごい！若い人が会

社を選ぶ決め手は「福利厚生」の充実なんですよね。それなら、アピール効果が高いでしょうね。

県外の大手企業に負けない
ために企業の魅力や県内で
働く意義をPR！

「若者の県内定着のために何をすべき？」

山形 現状、県外の名の通った会社にも魅力的な会社があるということとを、もっと学生に知ってもらうための情報発信は必要不可欠ですよね。

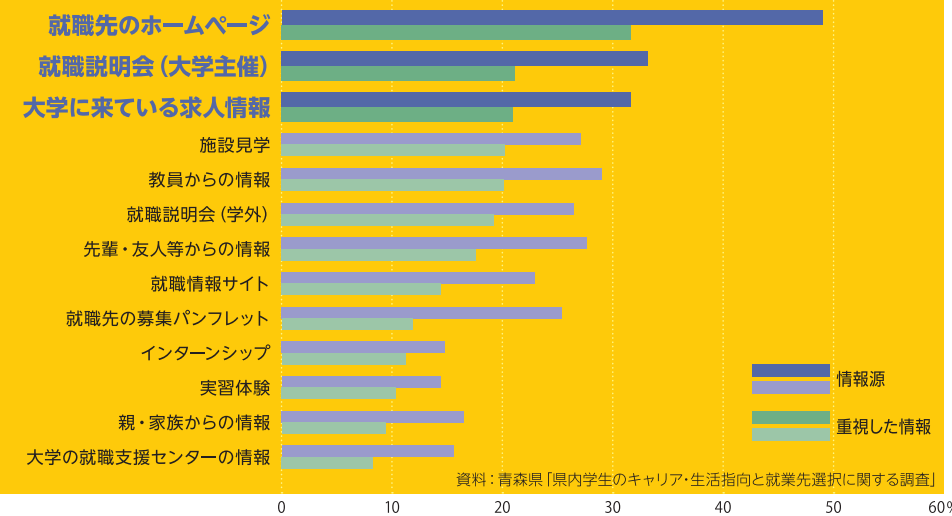
三浦 学校の先生たちからも、学生に地元企業の魅力を伝えてほしいものです。また、学生達はスマホを使

用する頻度が高いので、企業のホームページはスマホ対応型デザインがベスト。さらには、社長自らが会社のビジョンを学生に伝える機会を設ける努力も必要なのでは？

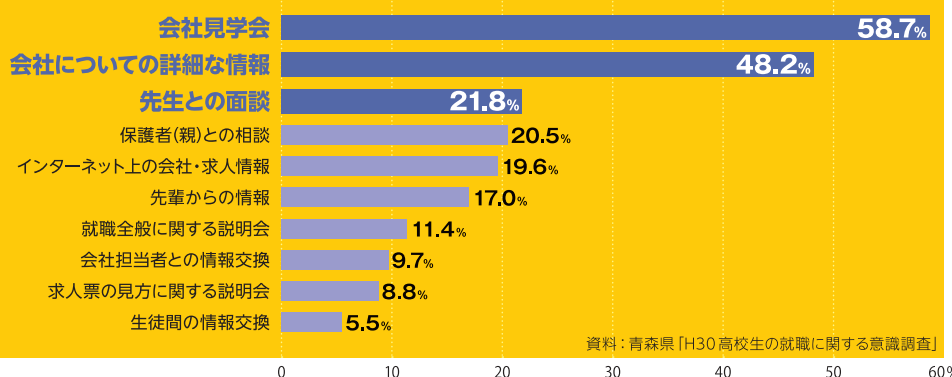
山形 それはありますね。3年前、社長に就任した際に、「10年以内に日本一の修理屋になる！」と宣言しました。これまでに培った修理のノウハウやお客様との信頼関係を高く評価され、□□ミ等で県外からの受注が増加し、業績も順調に伸びています。今後も「県外からの外貨を稼ぐ」という気持ちで攻めの仕事をしていきたい！「うちの会社には将来があるぞ！」ということを学生にアピールし、人財確保と若者の県内定着に努めていきたいと思っています。

学生が企業を選ぶ時重視するのはコレ!!

情報源[大学生]



役立ったこと[高校生]



あおもりのづくり企業バンク

地元企業の魅力を知ろう!

県内の製造業や建設業など「ものづくり企業」への就職活動などに活用できる情報を、分かりやすくコンパクトにまとめた県内企業情報サイトです。

掲載情報

- 企業基本情報 ●採用関連情報 ●職場環境情報
- 福利厚生・研修制度情報 ●認定企業情報 ●社員からのメッセージ ●インターンシップ・職場見学情報等

詳しくは、県庁HP

データは
随時更新
します



連携強化が拡大しています

県外大学との連携協定

県外大学に進学した学生の還流を促進するため、県では、下記大学と連携協定を締結しています。(協定締結順)

- | | | |
|----------|-------|--------|
| 専修大学 | 日本大学 | 東北工業大学 |
| 拓殖大学 | 国土舘大学 | 尚絅学院大学 |
| 立正大学 | 中央大学 | 創価大学 |
| 創価女子短期大学 | 神奈川大学 | |

県と県外の大学が連携。 Uターン就職を支援!

中央大学は、2019年2月に青森県と連携協定を結び、県内の企業情報や雇用情勢、就活イベントなどの情報を学生に伝え、学生のUターン就職の支援に取り組んでいます。

早目の採用活動と積極的な情報発信を

本学の在籍者は、約33パーセントが首都圏以外の出身者(2019年度現在)。地元就職を希望する学生も多いのですが、Uターン率は約29.9パーセントと決して高いとは言えません。その理由として、地方企業の情報発信力不足から、企業の魅力や採用情報がうまく学生に伝わっていないこと、さらに、地方に比べて首都圏企業の方がインターンシップの実施が早いいため、採用活動で遅れを取ってしまっていることが考えられます。

本学の学生の6〜7割が「企業選



中央大学キャリアセンター 副部長
池田 浩二 さん
2016年から現職。学生一人一人の夢を叶えるため、常に学生視点で熱い指導にあたる就活の強力なサポーター役。

択の決め手は「インターンシップ」と答えているように、インターンシップは学生に企業のことを知ってもらい、社内の雰囲気を感じてもらおうというチャンスなのです。そのため、インターンシップに参加するための交通費や宿泊費の一部を企業が助成するケースも増えています。

学生の心をつかむインターンシップの工夫

インターンシップは、学生が参加しやすい夏・冬・春休みに実施するのが望ましいですね。青森県など東北出身の学生は、お盆に帰省する人が多いので、地域の特色や風習に合わせて日程を決めることも大事です。

インターンシップは、プログラムや自社製品の見せ方ひとつで、その企業を学生に印象づけられます。たとえば、ものづくりの会社を訪ねた場合、部品だけ見ても学生はピンと来ないかもしれません。しかし、完成品と並べて見せることで、具体的にイメージしやすくなります。こうした見せ方の工夫は、会社の規模に関わらず実践できますよね。また、学生にとって身近なスマートフォンを活用したPR方法もあります。

QRコードを読み取ってもらい、そこから企業情報を発信すれば、継続的に学生に情報を届けられる可能性が広がります。

今後ますます人口減少が進むなか、人財確保は地方の大きな課題です。青森県全体で若者を定着させるという視点で考えれば、合同開催型インターンシップなど、企業間の壁を越えた新しい試みも必要になってくるのかもしれない。

今後さまざまな機関と連携しながら、青森県の未来を担う人財確保につなげていければと思っています。



若者に青森の 仕事の魅力を 伝えよう。

企業と家庭と学校がそれぞれの立場でできることを。

県UIJターン還流促進交通費助成 県内で就活するための交通費を助成

県外にお住まいの転職希望者や大学生等に対し、本県での就活のための交通費 2分の1に相当する額(上限 17,000 円)を助成します。

1人につき
年2回まで

助成対象経費(全て県内で実施されるものに限る)

- 就職説明会に参加する場合
- 採用試験又は面接を受ける場合
- インターンシップに参加する場合

詳しくは、県庁HP



Uターンして感じた 青森の新たな可能性

大学卒業後、首都圏で人材系のWeb広告を手がける東証一部上場企業に入社しました。営業の仕事は自分にぴったりで、営業成績と共に報酬もアップし充実した毎日でした。いつかは青森に戻るつもりでしたが、祖父が体調を崩したことを機に、帰りたいと思うようになったんです。

そんな時、たまたま県の移住イベントに参加する機会がありました。講師の方たちは、ITを使って青森で多様な働き方をしており、生き方や働き方の選択肢がたくさんあるんだなと感じ、Uターンを決意しました。

最初は不安もありましたが、青森に戻ると地元の人や学生時代の仲間が「おかえり！」と温かく迎えてくれて、やはり戻ってきて良かったと実感しました。

**多様な働き方に刺激を受け
将来は起業するのが夢！**

現在は、Webコンサルティング会社で営業の仕事をしています。青森は、まだまだIT化が遅れているため、IT技術を通じてお客様の業務を少しでも支援できればと思っています。休みの日は、知人のリネンブランドや飲食店の販売促進・PR活動などをサポートしています。青森には、好きなことを仕事にしている若手の個

8月特集関連番組 放送予定

放送局	番組名	放送日時
青森放送	大好き、青森県。	8月18日(日) 17:00~17:15
青森テレビ	みんなの県庁!	8月10日(土) 16:55~17:00
青森朝日放送	メッセージ	8月3日(土) 9:30~9:35
		8月17日(土) 9:30~9:35

[2~5ページの特集記事に関する問い合わせ先] 企画調整課 ☎017-734-9131



田中 真季さん
1994年生まれ。五所川原市出身。弘前大学卒業後、首都圏の人材系Web広告の会社に入社。2018年にUターンし、弘前市のWebコンサルティング会社「株式会社コンシス」に入社。

人事業主が多いので彼らに会うとても刺激になります。将来は、私も3足か4足のわらじをはいた社長になるのが夢!人のつながりがある地元だからこそ、いろんな可能性があるのではないかと考えています。

ご両親の親ごころ

娘が戻り家族が笑顔に

娘が県外へ就職する時
内心は青森にいて欲しいと思いながらも
本人が望むならと送り出しました。
とは言え、時間が不規則な仕事なので体調面も心配でした。
事故や事件のニュースを聞くたび、ハラハラしていました。
上京前よりも祖父母と過ごす時間が増え
休日は、祖父母の買い物や実家の農作業も手伝ってくれ
我が家がバツと明るくなりました。
仕事は、いろいろ悩みながらも
一生懸命頑張っているようです。
気の合う仲間とドライブや
スポーツを楽しんでいる姿を見ると
親として一番ホッとしますね。



柿崎こうこの 私ここで働きたい!

先日、お世話になった会社へ訪問した時の話です。雑居ビルの外観からは想像できない、リノベーションされたおしゃれで風通しの良さそうなオフィスにはコーヒーの香りが漂い…グリーンが溢れ、窓の外は街路樹…カフェか…!なんとも羨ましい環境。この日楽しみにしていたのは、社長の計らいで設けられるようになったという週に一度の”社食デー”。料理家の方が来て作りたての食事が振舞われるそう。



こちらの会社は、残業ゼロ18時退社が鉄則で、女性が多い職場ということもあり産休育休、託児室も設けられ職場復帰後のケアも充実している。

一緒に仕事をした時に思いました。この20代のお若い方々は、なぜこんなに爽やかで熱心で気持ちいいのだろうと。会社訪問をしてその理由がよくわかりました。長く自由業をしている私も、こんな会社で働いてみたい!と思った印象的な1日でした。

柿崎 こうこ/イラストレーター。青森生まれ。食をはじめ、旅、美容、健康などライフスタイルをテーマとしたイラストが人気。雑誌、広告、書籍などを中心に活躍中。
柿崎こうこ HP「ビューティセブン」/ https://www.kakizakikoko.com
@koko_kakizaki_illustration

「青森に帰ってきたい」を応援!

県外にお住まいのご家族、お友達へお知らせください。

首都圏移住相談窓口 青森暮らしサポートセンター

青森の仕事、暮らし、住まい、移住支援、各種イベント情報などUIJターンに役立つ情報を揃え、さまざまな疑問やご相談にお応えします。

【所在地】東京交通会館 8階 ふるさと帰郷支援センター内
【TEL】03-6273-4820(直通) 【開設時間】10:00~18:00(月曜・祝日等は休み)

オール青森でUIJターンを応援! 青森県合同移住フェア

仕事、暮らし、住まい等の相談ブースが大集合!相談会のほか、移住後のライフプラン診断など専門家によるセミナー&相談会、先輩移住者のトークなど、県を挙げて「あおもり暮らし」の実現をサポートします。

【日時】8月25日(日) 11:00~17:30

【場所】サピアタワー(東京都千代田区丸の内1-7-12) イベントの詳細はこちらから



青森暮らしサポートセンター (左: 澤相談員、右: 池田相談員)



青森県合同移住フェア(個別相談会)

Happy

連載

地元人がレポート!

地域から魅力発信! ハッピー♡リレー

vol.8 | 下北地域

わきのさわ温泉湯好会
— むつ市 —

地域の旬食材
レシピ付



コミュニティセンター脇野沢温泉
〒039-5323 むつ市脇野沢七引157-2
[TEL] 0175-33-2601
[営業時間] 10:00-20:00(水・木定休日)
(入浴時間は14時からとなります。)
[料金] 380円
(小学生以下150円、むつ市内75歳以上110円)
📍 わきのさわ温泉湯好会

地域住民が心ひとつに！
みんなで運営する、あったか温泉。

2018年4月にオープンした、むつ市の「コミュニティセンター脇野沢温泉」。その名の通り、「地域住民の交流の場」と「準天然(人工)温泉」が融合した施設だ。地域の人々から長年愛されてきた「脇野沢温泉」が、設備の故障によりやむをえず営業を休止したのは2015年秋のこと。温泉を楽しみにしていた住民から復活を望む声が上がったことで、むつ市は改修に向けて動き出したのだ。

「単に入浴施設を復活させるだけでなく、地域の人々が交流できる憩いの場にした。地域住民が協力しながら運営するみんなの温泉をつくりたい! そんな願いがあって、この会を結成しました。」
午前10時のコミュニティスペースのオープンに合わせて、湯好会会員が、手作りのお惣菜やパンを販売。(お惣菜:火・金・日曜日/パン:土曜日)また、隣接するガラスハウスで栽培

Profile

わきのさわ温泉湯好会

地域住民の交流拠点でもある温泉施設を住民みずから運営していることと2017年に結成。(正会員24名、賛助会員80名)。料理、クラフト、健康教室のほか、地元の学校と連携した創作活動など、住民が主体となった地域活動を多彩に展開中。



むつ市在住
中川 隆浩さん

今回の推薦者



むつ市出身。下北検定合格者有志の会「下北を知る会」会長。検定の運営のほか、観光ボランティアガイド「田名部の夜のまちあるき」など、地域の歴史や文化を「知る&伝える」活動に日々邁進中。



お母さんたちの手作り商品は味もお値段も大好評。

浴室には、地元の子供たちが描いた絵が飾られている。

中川さんが選ぶ地域の旬食材

ミズダコ

Healthy Point

- タコは、ビタミンや亜鉛が豊富!
- セロリは葉っぱごと使い、栄養まるごと!



タコとセロリのピリ辛炒め

エネルギー: 263kcal・塩分 3.3g(4人分)

[材料: 4人分]

- タコ(茹でたもの) 150g
- セロリ 1本
- パプリカ(赤・黄) 1/8個
- にんにく 1片
- ごま油 大さじ1
- 塩、こしょう 少々

[A: タレ]

- 酒 大さじ1
- しょうゆ 小さじ1
- みりん 小さじ1
- 豆板醤 小さじ1/4

[作り方]

- セロリは葉の部分と茎の部分を分け、葉の部分は5cm幅にカット、茎部分はスジをとって斜め薄切りにする。
- パプリカは、大きさを揃えて乱切りに、にんにくはスライスする。
- タコは、一口大にカットする。
- Aのタレの材料を混ぜ合わせておく。
- フライパンにごま油とにんにくを入れ、中火にかける。
- にんにくの香りがしてきたら、セロリとパプリカを入れ、炒める。
- 全体にごま油がなじんだら、3のタコと4を加えてさっと炒め、塩、こしょうで味を調えたら完成。



食育料理家
フードクリニック「なぎさカフェ」
オーナーシェフ

なぎさ なおこ

八戸市在住。病気予防の食事をコンセプトにした旬のやさいたっぷりの家庭料理が人気の「なぎさカフェ」を経営。食育や調理指導など講師として全国で活動中。

このレシピは
アメブロ☆幸せなぎさごはん
にも掲載しています。

タコとセロリの炒めごはん完成!

ごはんと一緒に炒めるだけ!

3日間は冷蔵保存OK!!

なぎさPoint
タコは加熱しすぎると硬くなるので、最後に加え、さっと火を通しましょう!

レシピアレンジの詳細はFacebook
青森県広報広聴課

「相談してね!テルミちゃん」で若者たちを守りたい!



県民生活文化課
なが おひろ こ
長尾 裕子

テルミ(Tel me)ちゃんと一緒にPRに取り組んでいます。すこし顔が似てきましたか?

皆さんは、消費者被害ときいて何をイメージされるでしょうか?

身に覚えのない請求?悪質な訪問販売や電話勧誘?最近ニュースでも取り上げられる機会が多いので、さまざまなイメージが浮かぶ方もいるかもしれませんね。

昨年度、県内に8つある消費生活センターに寄せられた相談件数は8,821件。消費者被害に遭いやすいのは高齢の方ですが、SNSや電子マネーを悪用した手口などによって、幅広い年代で被害が発生しています。

■18歳で大人に!?

その中でも、これから被害の拡大が心配されるのは若年層です。昨年、民法が改正され、2022年4月から大人(成年)になる年齢が18歳に引き下げられることが決まりました。つまり、

高校在学中に、親の同意なしに、例えば携帯電話の契約ができたり、クレジットカードでローン組んだりできるようになります。

私の家にも小学生の子どもがいるので、社会経験の少ない高校生の時に自分一人でさまざまな契約を結べてしまうことには、やはり不安も感じます。

県では、中学校や高等学校、大学などでの消費者教育の推進に取り組んでいます。具体的には、学習指導要領の改訂にあわせ、教育委員会と連携しながら、中学校教員向けの研修、高校の家庭科や公民で活用できる授業例の作成、大学生の自主的な消費者啓発活動の支援などに取り組んでいます。



テルミちゃんダンスを踊ってくれた子どもたち



若者向けの消費者教育を進めるための会議風景

■「相談してね!テルミちゃん」

困ったなと思ったら、ひとりで悩まず消費者ホットライン、局番なしの188(いやや)に電話してほしい!という思いから、「相談してね!テルミちゃん」の歌とダンスができました。テルミちゃんは、「悩みを取りサル」ピンクのおさるさんで、県消費生活センターのマスコットキャラクターです。テルミちゃんや消費者ホットライン(188)の若者たちへの浸透度はまだまだこれから。でも、一度聴いたら脳内リピートする歌と思わずマネしたくなるダンスを切り口に、若者たちにどんどん知ってもらいたい!と思っています。

どんどん「相談してね!テルミちゃん」の歌とダンスを知ってもらって、消費者被害を1件でも減らしたい。テルミちゃんを見かけたら、気軽に声をかけてください!

詳しくは、青森県消費生活センター



消費者ホットライン 電話 **188** (局番なし)

加工食品の新たな原料原産地表示制度が始まっています

平成29年9月から、国内で製造された全ての加工食品を対象とする原料原産地表示制度が始まっています。原材料のうち、重量割合が最も大きいものの産地(又は製造地)が表示されています。

【表示例】

例①

名称: ウィンナーソーセージ
原材料名: 豚肉(国産、アメリカ産)、...

一番多い原材料の産地を表示

原材料の産地が2か国以上ある場合、多い順に記載

例②

名称: チョコレートケーキ
原材料名: チョコレート(ベルギー製造)、...

チョコレートがベルギーで製造されていることを示します。カカオ豆の産地ではありません。

このほか、例外的に、次のような表示を行うこともあります。

例③(又は表示)

名称: ウィンナーソーセージ
原材料名: 豚肉(アメリカ産又はカナダ産)、...

豚肉の産地は、昨年度の使用実績順によるものです。

産地の重量順の根拠を記載しています。

豚肉は、アメリカ産と、カナダ産以外は使用されておらず、過去の使用実績は、アメリカ産がカナダ産より多いことを示します。

例④(又は表示+大括り表示)

名称: ウィンナーソーセージ
原材料名: 豚肉(輸入又は国産)、...

豚肉の産地は、昨年度の使用実績順によるものです。

産地の重量順の根拠を記載しています。

国産を含む4か国以上の産地の原材料が使用されており、過去の使用実績では「輸入」が「国産」よりも多いことを示します。(国産が輸入より多い場合「国産又は輸入」と表示)

移行期限は令和4年3月となっており、現在、食品事業者では表示の見直しを進めています。

産地を確認することで、商品選択の参考にしてください。

詳しくは、県庁 HP **食品表示**



食の安全・安心推進課 ☎017-734-9351

みちのく潮風トレイルが全線開通しました

みちのく潮風トレイルは、八戸市蕪島から福島県相馬市松川浦までの海岸線を中心に設定された、全長1,000kmを超える「歩くための道」です。

2011年3月11日に発生した東日本大震災後、環境省の復興事業の一環である、自然の恵みを活用した復興を目指す「グリーン復興プロジェクト」の一つとして進められ今年6月9日に全線が開通しました。

東北太平洋沿岸ならではのダイナミックな海、川、里、森といった大自然が織りなす圧倒的な美しさの中を、潮風に吹かれながら進み、忘れられない感動を味わってみませんか?



詳しくは、みちのく潮風トレイル



観光企画課 ☎017-734-9385

逃げ遅れゼロへ! 警戒レベル4で全員避難!!

今年から、豪雨時等に市町村が避難勧告などの情報を発令する際には、「警戒レベル」が明示されます。これは皆さんに速やかに避難してもらうため、避難のタイミングを分かりやすくお伝えするものです。下の表を確認して豪雨時等には速やかに避難しましょう。

警戒レベル	避難情報	とるべき行動
警戒レベル4	避難勧告 避難指示(緊急)	全員避難!
警戒レベル3	避難準備・ 高齢者等避難開始	高齢者等は避難!

※警戒レベル1、2は気象庁が発表します。※警戒レベル5は、既に災害が発生している状況です。

詳しくは、青森県防災



防災危機管理課 ☎017-734-9181



青森で夢実現！多様な仕事にチャレンジ！

青森県知事 三村 申吾

知事就任以来、0.3倍の有効求人倍率を上げるという事だけではなく、いかにして「定着」と「還流」(簡単に言えばUIJターン)を強化し、人口減少社会に歯止めをかけるかを心掛けてきた。

言わば、青森での仕事の多様性とチャレンジの可能性を沢山つくり、青森に残ってもらい、やって来てもらう、或いは帰って来てもらう努力という事になるのか。

雇用に速効性ある企業の誘致・増設実績は480件。そのうち女性に人気があり、UIJターンの呼び水としても期待できるコンタクトセンター等の誘致は58件。

地域を強くする攻めの農林水産業分野では、特に農業産出額が、3年連続3,000億円を突破する成長と併せて、毎年250名前後の新規就農者が青森の農業を選んでくださり、集落の再生に貢献し始めている。

2,000億円産業を目標に掲げる観光分野では、海外からの宿泊者が震災前の約5倍に増え、クルーズ船の寄港も増加を続ける中、ツアーガイドなどのUIJターン事例を産んでいる。

そして、「創業・起業の青森」こそがまさに「定着」と「還流」を促進する原動力である。

自分の夢が叶い、仕事に興せる青森県をめざし、平成18年に弘前にインキュベーション施設「夢クリエイティブ工房」を設け、ここで、県外出身者の若者によるストリートダンス教室の創業を支援した事を思い出している。

夢が叶うどころか、現在は3つの教室を持つなど法人化に至っている。そして最近、次のようなUIJターン創業の事例も生まれている。

- ・アメリカの大学在学中に、ねぶたに魅せられ帰国後に移住。デザイン事務所経営の傍ら青森の食材で青森にしかできない味のハンバーガー専門店を開業。
- ・東京ではまったボードゲームで遊べるカフェを出すため弘前に移住。3種類の地元のりんごジュース等も楽しめる店に。
- ・東京から戻り、これまでの知識、スキルを活かして当時青森にはなかった統計・分析分野で開業。その後法人化。
- ・東日本大震災後、「青森のために何かしたい」という思いから、Uターンを決意。もぎたてりんごの販売、経営コンサルタントとして創業。

この他にも、創業・起業のジャンルがどんどん広がり、今年年間120名以上の方が、県内8市にある創業支援拠点を利用して夢を実現させている。

もっともっと青森をドキドキワクワクさせる新しい創業・起業が始まる事を期待し、今後も多様な夢へのチャレンジを応援していきたい。

台湾企業との ビジネス交流スタートアップを支援します

台湾とのビジネス交流を希望する県内企業の要望に応じ、現地での商談等に向けて、「①面談候補企業の選定」「②面談日程の調整」「③打合せスペースの提供」「④通訳サービスの提供」「⑤台湾側事務局の同行」の5つの支援を行います。面談候補企業は協定を結ぶ2つの台湾経済団体の会員企業約6,000社からマッチングいたします。[※支援は一部を除き無料です。]

詳しくは、県庁HP [台湾 ビジネス交流](#) [Q検索](#) 新産業創造課 ☎017-734-9379

旧優生保護法による優生手術などを 受けた方に一時金が支給されます

青森県旧優生保護法一時金受付・相談窓口 ☎017-734-9056

◎一時金の対象となる方：昭和23年から平成8年までの間に旧優生保護法によって不妊手術や放射線の照射を受けた方(ただし、母体保護等を理由とした方を除きます)

- ◎一時金の金額：320万円
- ◎一時金の請求手続き：県の相談窓口に請求書などを提出してください。

お心当たりのある方は、相談窓口までご相談ください。

詳しくは、県庁HP [旧優生保護法](#) [Q検索](#)

東京2020オリンピック 聖火ランナー募集中！

東京2020聖火リレー青森県実行委員会では、2020年6月11日～12日の間に青森県を走行する聖火ランナーを募集しています。詳細については、応募用ウェブサイトまたは県内各市町村等に設置しているパンフレットをご覧ください。

- ◎募集期間：8月31日まで
- ◎応募方法：以下の2通りの方法からご応募ください。
 - ①応募用ウェブサイトから申込
 - ②応募用紙に必要事項を記入の上、郵送により申込



詳しくは、県庁HP [東京2020オリンピック聖火リレー](#) [Q検索](#)

企画調整課 ☎017-734-9136

2025年に青森県で開催予定 第80回国民スポーツ大会 イメージソング歌詞募集中!!

第80回国民スポーツ大会
マスコットキャラクター
「アツプリート君」



◎募集内容：第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会事務局が作成した曲(メロディ)に沿った歌詞[※事務局が作成した曲及び歌詞の構成例をホームページに掲載します。希望者へは曲(メロディ)が収録されたCDを郵送しますので、下記応募先へご連絡ください。]

- ◎賞及び賞金：最優秀賞(1作品)賞金15万円、優秀賞(3作品)賞金3万円
- ◎募集期限：令和元年9月19日(木)当日消印有効
- ◎応募先：第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会事務局(国民スポーツ大会準備室内) ☎017-734-9703



詳しくは、県庁HP [青森国スポ](#) [Q検索](#)

みなさんと県庁を結ぶ
県政インフォメーション

テレビ ■RAB[LINK/青森県](30秒スポット) ■RAB[大好き、青森県。](第三日曜日)17:00～17:15 [放送週が変更になることがあります] ■ATV[みんなの県庁!](土)16:55～17:00 ■ABA[メッセージ](土)9:30～9:35
ラジオ ■RAB[青森県広報タイム](月)～(木)7:30～7:35 ■エフエム青森[あomorいふあん](月)～(金)16:55～17:00
新聞 ■「広報あomorいけん」(毎月1日・16日) 東奥日報・デーリー東北・陸奥新報
HP/Twitter ■県のホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/> ■青森県庁Twitterアカウント (@AomoriPref)

編集発行 青森県広報広聴課 〒030-8570 青森市長島1-1-1 ☎017-734-9137 ※「県民だよりあomorい」は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は広報広聴課までお知らせください。
※今後の広報紙制作の参考とするため、「県民だよりあomorい」に関する皆さまのご意見・ご感想を郵送でお寄せください。

この印刷物は520,000部作成し、印刷経費は1部当たり9.4円です。